



米・英・豪・印

4カ国発音 聞き取り マスター



世界の共通語として英語が話される機会が増えている昨今、TOEIC®をはじめとする英語能力試験においても、リスニング試験でさまざまなアクセントの発音が採用されるのがごく当たり前となっています。多様な英語を聞き取ることができるようリスニング力を鍛えれば、留学や旅行、ビジネスにも役立ちます。さまざまな出自を持つ記者を擁するCNNは、そのトレーニングにぴったりです。今回は、アメリカ・イギリス・オーストラリア・インドの英語に注目し、それぞれの特徴を解説していきます。

執筆

青山学院大学 准教授

米山明日香

英国 University College London 音声学修士号 (MA in Phonetics) 取得、関東学院大学大学院文学研究科、博士号 (英語英米文学) 取得。専門は音声学、英語教育、英語プレゼンテーション。International Phonetic Association Certificate of Proficiency in the Phonetics of English 取得。著書に『英語「発音記号」の鬼50講』(明日香出版社)など。

編集：栄谷真菜

写真：TanyaKim/Shutterstock.com (p.29)、Dbenbenn, Zscout370, Jacobolus, Indolences, Technion/Wikimedia Commons (p.29, p.30, p.31)、Acts of Union 1800/Wikimedia Commons (p.29, p.31, p.32)、Ian Fieggen/Wikimedia Commons (p.29, p.31, p.34)、Government of India/Wikimedia Commons (p.29, p.31, p.36)

各国の英語について特徴を知ろう!

米・英・豪・印、どの発音であっても難なく聞き取れるようになることを目指して、まずは各国の英語の特徴について学び、それぞれの違いを理解しましょう。

※本特集では国際発音記号のIPA (International Phonetic Alphabet) を使用します。

アメリカ英語

アメリカ英語は専門用語で、「**標準アメリカ英語** (General American, GA)」と呼びます。学者によって細かい分類は異なりますが、大まかにいうと、南部と北西部を除いたアメリカの広い地域で話されるタイプの「アメリカ英語」と定義づけられることが多いです。人口比でいうとアメリカ国民の約3分の2がGA話者で、面積比でいうとアメリカの約5分の4でGAが話されているといわれます。このように、広大なアメリカにおいて、GAを聞く機会は多いといえるでしょう。



主なCNN記者
Anderson Cooper

発音の特徴

特徴① r音化

GAの特徴で最も顕著なのが、「**r音化**」といわれる現象です。これは、carやparkのように、一部の母音の後にくる/r/を発音することをいいます。母音が「r音化」することによって、「母音の音調が暗くなる」と感じる人もいます。例文のGAとRP (標準イギリス英語、p.32で解説) を比べてみましょう。RPでは、母音に「r音化」はありません。

「r音化」は、ringやprintのように、/r/を発音しないと意味が通じない、あるいは意味が変わってしまうという性質の「単体の子音 (これを専門用語で「**音素**」といいます)」とは異なるので、注意が必要です。

⑤ The **ferry** arrived early, **carry**ing passengers **across** the **river**.

※黄色マーカーのrは通常の/r/で、基本的にどの英語のアクセントでも発音します。

特徴③ /t/ の脱落

GAでは、want toを「ワナ」、plentyを「プレニ」のようにしばしば発音します。これは、2つの単語が繋がった際の中ほどに/t/が来たとき(e.g., want to)や、1つの単語の中ほどに/t/が来たとき(e.g., plenty)に、/t/を脱落して発音することによって起こります。特に/nt/の場合の/t/が脱落することは多く見られます。

話し方がカジュアルであればあるほど、単語の最後の/t/ (e.g., hit the road)を明確に発音しない傾向にあります。

⑦ Kate **left** three hours **ago**.

特徴② たたき音

次に、「**たたき音化**」といわれる現象もGAの特徴の1つです。例えば、waterの/w/やladderの/d/が日本語の「ら行の音」のように発音され、結果として「ワター」ではなく「ワラー」、「ラダー」ではなく「ララー」のように発音されることを「たたき音化」といいます。「**たたき音**」という呼び名は、舌先で口の中の天井部分を「たたくようにして」発音することから来ています。「たたき音」は、waterやladderのように前後を母音に挟まれたときに起こることが多いです。

⑥ At the party, **Marty** said he preferred sparkling **water** to lemon **soda**.

特徴④ GAとRPの母音の違い (1)

GAとRPでは、母音異なるものが、いくつかあります。例えば、hotやpotの母音はGAでは/a:/となり、RPでは/ɒ/となります。したがって、hotはGAでは「ハートゥ」、RPでは「ホットゥ」と聞こえます。この母音では、RPの方が、つづりに近い発音となります。

⑧ Tom placed the **hot pot** on the **stove**.